

La Ciruela Cup 女子・シニアサッカー大会(大会概要)

第36回女子サッカー大会(旧ケーブルTV杯四十雀・女子大会からカウント)

- 実施日:2019年7月20日(土)
- 天 候:曇り
- 場 所:成田市中台運動公園 球技場
- 主 催:成田市サッカー協会 女子部
- 共 催:成田市教育委員会・成田市体育協会



■大会目的:ミセスおよびレディースを含む女子サッカーの発展とその普及を図る、合わせてシニアとの親睦を図る目的で開催するものである。

■部 門:エンジョイの部、およびシニア(男子壮年)の部の2部門で競技する。

■参加資格:・中学生(満12歳)以上の女子で構成するチームとする。ただし、エンジョイの部は、ピッチ内に満20歳以下の選手を2名以下とする。小学生は参加は認めない。シニアの部は市協会5種登録選手で、五十雀・シニアリーグ参加資格を準拠する。

〈大会経緯〉 旧ケーブルTV杯四十雀・女子サッカー大会がルーツ、2014(H26)年からミニサッカー大会形式で付属開催されていた女子大会を、8人制でリニューアル単独開催したのが始まりです。2018年度は保険ニュース社が大会スポンサーとなりカップ戦大会としましたが契約解除に伴い、今年度はLa Ciruela Cupに変更して開催しました。旧ケーブルTV杯大会から数えると36回目にあたります。

春の成田女子サッカーフェスティバル(U12)、冬のうなり君カップ(U18+lady's)と並び、この大会はミセスを対象にした大会ですが、年々参加チームが減ってきているのが残念なところです。今回の参加チームは全5チーム。大会初期から参加の新利根FCの他、東金ATTIVOなど女子サッカーの強化を始めているチームからも参加があり、当初開催自体が危ぶまれましたが、何とか開催にこぎつけられました。



■大会来賓:小泉市長



■大会顧問:宇都宮市議



■宇野大会会長



■表彰を受ける優勝:日吉台・三里塚連合



■大会優勝:日吉台・三里塚女子合同チーム



■準優勝:大会常連の新利根FCビートルズ

La Ciruela Cup 女子・シニアサッカー大会(大会結果)

ホームの地力とlady'sの助力もあり、日吉台・三里塚女子合同が優勝

＜総括＞大会準備当初の心配がどこ吹く風か、始まれば盛り上がり、結果はホームの日吉台・三里塚合同チームがlady's年代の飯田玲奈、伊藤恋等の活躍もあり全勝で優勝。準優勝は大会常連のキャリアを生かして新利根FC、三位に新鋭・東金ATTIVOが入りました。参加チームの先細りの懸念もありますが、大会継続は力なりを念頭に、女子のサッカー環境を維持していかなければならないと思わせる大会にもなりました。

■優勝： 日吉台・三里塚合同 ■準優勝： 新利根FCビートルズ ■第三位： 東金ATTIVO

＜エンジョイの部＞

	NFCピクシー	日吉台、三里塚合同	新利根FCビートルズ	荒谷台レディースFC	東金ATTIVO	勝点	得点	失点	得失点	順位
NFCピクシー	●	△	●	●	1	2	5	-3	4	
日吉台、三里塚合同	○	●	○	○	12	8	0	8	1	
新利根FCビートルズ	△	●	●	○	7	4	1	3	2	
荒谷台レディースFC	○	●	●	●	3	4	8	-4	5	
東金ATTIVO	○	●	●	○	6	5	5	0	3	



■ATTIVO対NFCピクシー

＜シニアの部＞

詳細は別ページ参照



■新鋭 東金ATTIVO中学生も参加のフレッシュなチーム



■ホームの成田(日吉台・三里塚合同チーム)



■荒谷台L対NFCピクシーの熱戦



■新利根FCビートルズは上手い試合運び



■荒谷台レディースは今回初参加



■健闘したNFCピクシーズイレブン